令和8年度版

助けがあれば、
学べる子どもがいる。

ひとり親家庭・児童養護施設・里親世帯を応援

# 大学等進学支援
# 寄付金募集

「鳥取県内の経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭等の生徒が大学等への進学を希望する際に、入学準備に必要な費用を支援したいという県内の篤志家による鳥取県への寄付金を財源として、**「鳥取県ひとり親家庭等高等教育進学支援資金事業」**が令和２年度に創設されました。

未来へつながる
学びを応援
しませんか

## 鳥取県ひとり親家庭等高等教育進学支援資金事業

この事業は、鳥取県内に在住する高校生または高等専修学校生であって、市町村民税の所得割が非課税世帯のひとり親家庭、児童養護施設に措置または里親に委託された生徒の大学・短大・専門学校への進学を支援することを目的としています。
経済的に厳しい状況にある中、成績が優秀な生徒に進学支援金として、
**1人10万円を給付します。**

寄付金額（目安）

**1口 3,000円**

※目安の金額であり、この限りではありません。

いただいたご寄付は、
県内の子どもたちの
進学支援に活用されます。

**事業実施団体**

- 鳥取県子ども家庭部 家庭支援課
- 鳥取県教育委員会事務局 高等学校課
- 一般社団法人 鳥取県私立学校協会
- 社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会

事業の詳細については
裏面をご覧ください >

令和8年度版

# 学生からのメッセージ

これまでに給付を受けた学生から、
たくさんの感謝の声が届いています。



給付金はパソコン購入等の大学入学準備費用として使わせていただきます。
私は小学５年生の頃から「図書館司書になる」という夢を抱いており、
資格取得後は大好きな地元で図書館司書として働き、子どもたちが本に
親しむきっかけをつくれるような存在になりたいと考えています。



給付金は教科書や参考書の購入費用に充てさせていただきます。
経済学や経営学、マーケティング等を深く探究的に学び、
世の中ではどのようにお金が回っているのかや企業が利益を出しながら
経営する方法を考えていきたいです。



日々の授業料や大学に通うための交通費として大切に使わせて
いただきます。栄養学の専門知識は勿論、調理技術もしっかりと
身につけ、食を通して一人一人に寄り添える栄養士になりたいと
思います。

## 給付の対象・選考について



世帯状況のほか、高校在籍時の成績と学校の推薦書をもとに給付対象者を選考します。
令和７年度は10名を基本とする募集定員に対して60名以上の応募がありました。
物価高騰等で経済状況が悪化する中、生計・家計困難な対象世帯等が増えており、
今後も多数の申請があると予想されます。

## 進学先（一例）

【県内】
鳥取短期大学
倉吉総合看護専門学校

【県外】
大阪大学　岡山大学
近畿大学　など

## お問い合わせ先・受付窓口


社会福祉法人
**鳥取県社会福祉協議会**
福祉振興部（担当：清水・市村）
TEL　**0857-59-6344**
FAX　**0857-59-6341**
Email　fukushis@tottori-wel.or.jp
〒689-0201 鳥取市伏野1729-5
県立福祉人材研修センター内